

本誌 48 巻 4 号をお届けする。まず、提言の「『聴く』ことから始める」を執筆されている谷川正浩氏の言葉に感銘を受けた。「その人の生きる力を邪魔しない」OTを伴走者に例え、「聴く」ということの大切さを訴えている。作業療法の原点、私はそう思う。また今回の特集の「がんの痛みと作業療法」には、まさにそれが必要とされる。

昨今、緩和ケア病棟で作業療法が展開されはじめていることをご存じだろうか。先駆的な病院では、対象に応じて作業療法・理学療法・言語聴覚療法を施行しており、成果を上げている。日本作業療法士協会は日本ホスピス緩和ケア協会等と連携し、その実態調査も行っており、次の診療報酬改定では算定可能となることを切に願っている。

本特集では、がん患者の痛みに関する総論をはじめ、看護との連携や「トータルペインに対する作業療法」等、リハへの提言にも踏み込んでいただいている。

さらには骨転移のある患者へのリハ、「在宅でのがんの痛みへの対応」である。非常に興味深い。

「人生の最終段階のケアと死生学」では、清水哲郎氏の言葉が印象的である。「本人を中心として、関係者・当事者の間のコミュニケーションを通しての合意を目指す必要がある。そのようにして、本人の人生の充実を、生命の単なる長さよりも優先することについて一致したならば、(中略) 今日1日の充実を目指すOTの専門性を活かした働きをする場所があるかもしれない」

私たち OT は、ご本人の「生きる」・「生きる」ことを「聴く」姿勢によって支援させていただく専門職である。人間同士の互助そのものではないだろうか。作業療法は素晴らしい……そう感じさせていただいた本号、熟読していただきたい。

(山本伸一)

編集後記

編集顧問

上田 敏 鈴木 明子 寺山久美子 道下 忠蔵
矢谷 令子

編集委員

江藤 文夫 香山 明美 澤 俊二 竹内さをり
中村 春基 宮崎 明美 山本 伸一

編集同人

朝田 隆	浅野 有子	蟻塚 亮二	石川 隆志
伊藤 利之	伊藤 真美	岩井 和子	岩井 邦寿
宇田 薫	沖田 啓子	片岡 靖子	辛島千恵子
荻山 和生	川本愛一郎	河本 玲子	来島 修志
岸本 光夫	木村伊津子	窪田 静	相良 二郎
佐藤 久夫	柴田八衣子	島崎 寛将	高砂 裕子
高島 千敬	竹野内ゆかり	鶴見 隆彦	土井 勝幸
中川 昭夫	仲木 右京	西出 康晴	芳賀 信彦
浜村 明德	林 克樹	東 祐二	備酒 伸彦
深浦 順一	二神 雅一	松本 琢磨	松元 義彦
宮田 昌司	村井 千賀	村上 重紀	森本 誠司
柳 尚夫	山口 昇	山根 寛	吉川ひろみ
米崎 二郎	渡辺 誠	(五十音順)	

作業療法ジャーナル VOL.48 NO.4 (Apr.)

2014 年 4 月 15 日発行 (毎月 1 回 15 日発行)

定価 (本体 1,750 円+税)

年ぎめ予約購読料 24,800 円+税 (送料弊社負担、増刊号含む)

発行 株式会社 三輪書店

代表者 青山 智

〒113-0033 東京都文京区本郷 6-17-9 本郷綱ビル

代表 ☎ 03-3816-7796 FAX 03-3816-7756

URL <http://www.miwapubl.com/>

郵便振替 00180-0-255208

(担当: 高野、森山)

Email otj@miwapubl.com

印刷所 三報社印刷(株) ☎ 03-3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎ 03-3814-1971

本誌の内容の無断複写・複製・転載は、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.

6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, © 2014, Printed in Japan

JCOPY (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。